

教職員・学生の皆様

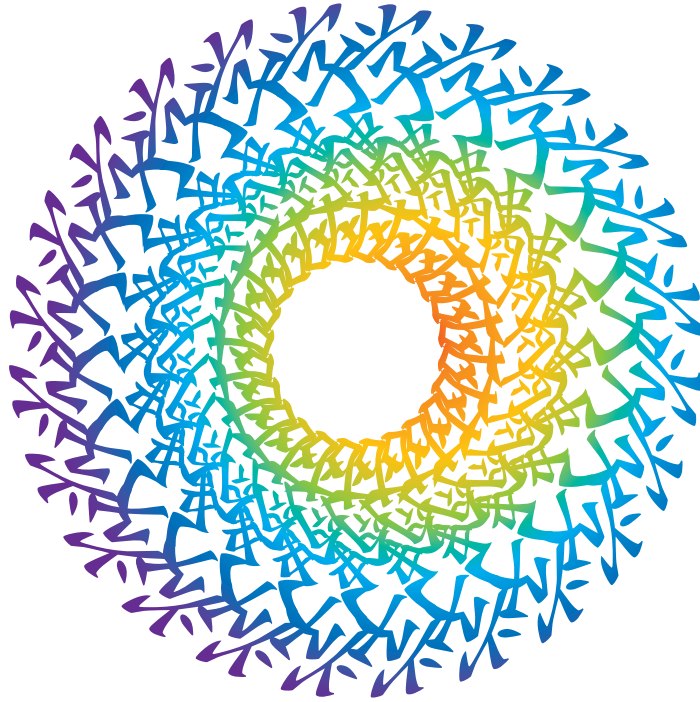
平成29年
5月24日
【水曜日】

講義

16:50~18:35

場所

新領域基盤棟大講義室
(2C0)



29年度
第2回

学
融
合
セ
ミ
ナ
ー

国連海洋法下におけるBBNJ（国家管轄権外における海洋生物多様性）

国連において国家管轄権外における海洋生物多様性の保全と利益の再配分に関して議論が進んでいる。その状況を歴史的な文脈の中で解説するとともに、自然科学系研究者に求められる姿勢や、海洋生物多様性に関する現状を説明する。



津田 敦 教授

ウナギとマグロの大回遊 ～持続的資源利用に向けて～

資源の減少が懸念されているウナギとマグロの不思議な回遊生態を、地球環境変動や環境変化に伴う影響も交えながら概説する。



木村 伸吾 教授

神経回路の解説

神経回路は、多数の神経細胞のネットワークによって構成され、動物のあらゆる活動を支える重要なシステムです。近年の技術的進歩により、神経回路が動作するしくみを細胞レベルで調べることが可能になってきました。本発表では、神経回路研究の最新の手法をご紹介します、それらの手法を有用なモデル動物であるショウジョウバエに適用した研究についてお話しいたします。



高坂 洋史 講師



東京大学大学院
新領域創成科学研究科